

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	当院での体外受精初産婦における硬膜外無痛分娩と帝王切開術麻酔管理の検討
研究責任者	秋永 智永子
研究機関名	浜松医科大学医学部附属病院
研究目的と意義	体外受精により妊娠成立した妊婦の無痛分娩経過と帝王切開術野周術期管理についてはほとんど報告がない。当院では 2005 年より麻酔科医が無痛分娩を行っており、体外授精妊婦では、分娩時出血量が多い症例を認めるとい印象を持っている。また、帝王切開術では術後出血多量の症例を経験する。そこで、体外受精で妊娠成立し、当院で硬膜外無痛分娩または帝王切開術で出産した初産婦の分娩経過と出血量を検討し、麻酔管理の注意点を明らかにすることを目的として本研究を行う。
研究期間	西暦 2016 年 12 月（倫理委員会承認後） ～ 2021 年 11 月
研究方法	<p>●対象となる患者さん：</p> <p>2005 年 1 月から 2016 年 11 月までに浜松医科大学医学部附属病院で出産された患者さんのなかで、無痛分娩または帝王切開術を受けた方</p> <p>●研究に使用する試料：</p> <p>(1) 麻酔科医による診察用紙 (2) 麻酔の記録用紙 (3) カルテに記載のある内容</p> <p>●研究方法</p> <p>2005 年から 2016 年までに当院で硬膜外無痛分娩または帝王切開術を行われた、体外受精妊娠成立症例（E 群）と自然妊娠成立症例（S 群）のうち、初産婦を対象とする。患者背景と分娩時間、分娩様式、分娩時出血量を群間比較する。</p>
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：周産母子センター 担当者：秋永智永子 TEL：053-435-2286 FAX：053-435-2738 E-mail：cnaka@hama-med.ac.jp